

平成 28 年度研究集会

「ミクロデータから見た我が国の社会・経済の実像」

プログラム (各発表とも発表 20 分、質疑応答 10 分)

<午前> 10:40 - 12:10

司会 白川清美 (一橋大学)

1. 林田実 (北九州市立大学)、池田欽一 (北九州市立大学)
「深層学習と家計調査 (貯蓄・負債編) を用いた家計のポートフォリオ予測」
2. 伊藤伸介 (中央大学)、出島敬久 (上智大学)、
村田磨理子 ((公財) 統計情報研究開発センター)
「居住地と不動産の評価額が就業選択に及ぼす影響—全国消費実態調査を用いて—」
3. 佐藤慶一 (専修大学)、伊藤伸介 (中央大学)、松浦広明 (松蔭大学)
「国民生活基礎調査匿名データを用いたマイクロシミュレーションの開発」

<午後 1> 13:10 - 15:10

司会 岡室博之 (一橋大学)

4. 児玉直美 (一橋大学)、横山泉 (一橋大学)
"Labor Market Impact of Labor Cost Increase without Productivity Gain:
A Natural Experiment from the 2003 Social Insurance Premium Reform in Japan"
5. 岡室博之 (一橋大学)、池内健太 (RIETI)、松田尚子 (RIETI)、土屋隆一郎 (東洋大学)
"Who wishes to be an entrepreneur? Evidence from statistical microdata in Japan"
6. 坂本和靖 (群馬大学)、森田陽子 (名古屋市立大学)
「女性の就業行動と所得階層移動」
7. Kako Patricia (九州大学)、宮崎毅 (九州大学)、北村行伸 (一橋大学)、大野太郎 (信州大学)
"Fiscal Consolidation and Income Inequality: Evidence from Japan"

<午後 2> 15:30 - 17:00

司会 白川清美 (一橋大学)

8. 宮川幸三 (立正大学)、菅幹雄 (法政大学)
「経済センサス活動調査を用いた鉄道駅・路線別 GDP の試算」
9. 大井達雄 (和歌山大学)
「人口減少社会における観光データの利活用に関する考察」
10. 芦谷恒憲 (兵庫県庁企画県民部)
「兵庫県における観光経済データの作成と課題」

総合討論 北村行伸 (一橋大学) 17:00 - 17:30

閉会 17:30